

## 私たちが山田町を支援する理由

ボランティアを行う上で活動先の地域の方々と信頼関係を構築することが必要不可欠と考え、支援先は1か所に絞り込む事としました。

既に支援に入っている防災NPO仲間から情報収集すると共に、(1)首都圏から遠く、ボランティアが集まり難いと思われた (2)長期活動に適した無償の宿泊施設を確保できた (3)三重県東紀州と似たリアス式海岸の町で、復旧・復興の得がたい教訓を学べると考えられた (4)先遣隊調査により三重から支援できるニーズが見つかった などの理由から山田町を支援することとしました。

### 岩手県下閉伊郡山田町

いわてけん しもへいぐん やまだまち

岩手県下閉伊郡山田町はリアス式で有名な景勝地「三陸海岸（陸中海岸国立公園）」のほぼ中央に位置し、優美な自然環境に囲まれています。船越半島と重茂半島に抱かれた山田湾は内海で波も穏やかなのが特徴で、養殖や海水浴にも適しています。

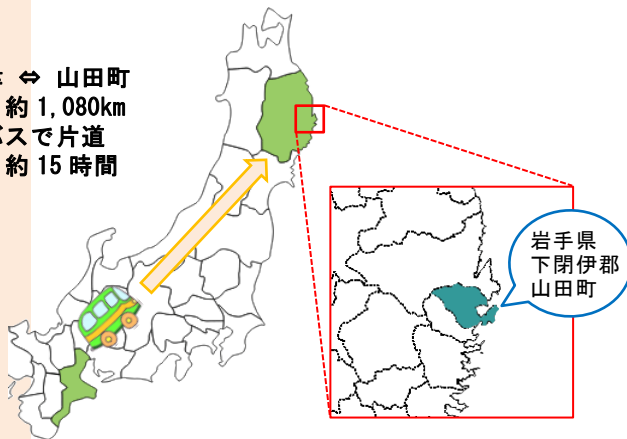
特産品：

牡蠣・ホタテ・アワビ

ウニ・ホヤ・鮭・マツタケ



津 ⇄ 山田町  
約 1,080km  
バスで片道  
約 15 時間



## 先遣隊



第1次先遣隊出発前の無線機チェック



山田町災害ボランティアセンターの様子



目まぐるしく変化する情報は付箋で対応

### 先遣隊の動き出し

4月1日	第1次先遣隊（7名）出発
4月8日	第2次先遣隊（7名）出発
4月20日	第3次先遣隊（3名）出発
4月27日	第4次先遣隊（先発隊 3名）出発
4月29日	第4次先遣隊（後発隊 2名）出発

## 先遣隊の声

何かしたいという強い気持ちから参加したものの、経験もスキルもない素人がボラセン立ち上げ直後の被災地へ行って大丈夫なのか、逆に迷惑なのでは…不安な気持ちのまま現地入りし、日ごとに変わっていく現場の状況に無力さを痛感しました。

それでも参加できたことの重さはひしひしと感じました。ニュースやネットでは伝わらない大切なことが山ほどありました。より多くの人がこの震災に関わるからこそがなにより大切だと思います。

第2次先遣隊 近藤 あゆみ さん